



CiscoWorks NCM 1.7 End of Sale/End of Life レポート ツールの使用方法

2010 年 10 月、OL-23602-01-J

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意 (www.cisco.com/jp/go/safety_warning/) をご確認ください。

本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動 / 変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

このマニュアルでは、CiscoWorks Network Compliance Manager (NCM) 1.7 の End of Sale/End of Life レポート ツールの使用方法について説明します。End of Sale/End of Life レポート ツールを使用すると、ネットワーク内のデバイスおよびモジュールに関連する販売終了 (End of Sale) またはサポート終了 (End of Life) の詳細を確認できます。

End of Sale/End of Life レポート ツールは、ネットワーク内の該当デバイスおよびモジュールに関する情報を取得し、販売終了またはサポート終了の日付に達したデバイスを示す End of Sale/End of Life レポートを生成します。

デバイスの End of Sale 情報とは、デバイスまたはハードウェアの販売終了に関する Cisco.com からの通知のことです。

End of Life 情報とは、デバイスまたはハードウェアのサポートの終了に関する Cisco.com からの通知のことです。

このマニュアルの内容は、次のとおりです。

- 「End of Sale/End of Life レポート ツールの使用方法」 (P.2)

- 「End of Sale/End of Life レポートのコマンド オプション」 (P.3)
- 「End of Sale/End of Life レポート ツールの出力例」 (P.6)
- 「CiscoWorks NCM マニュアルセットへのアクセス」 (P.8)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.8)

End of Sale/End of Life レポート ツールの使用方法

End of Sale/End of Life レポートは、HTML 形式またはカンマ区切り値 (CSV) 形式で生成できます。



(注) HTML 形式および CSV 形式の End of Sale/End of Life レポートを同時に生成することはできません。

また、End of Sale/End of Life レポートは、Cisco IOS コマンドライン インターフェイス (CLI) を使用して生成できます。CLI を使用してレポートを生成するには、`<install_dir>%addins%cisco%eox` に移動し、必要なコマンド オプションを使用して適切なスクリプトを実行します。次に例を示します。

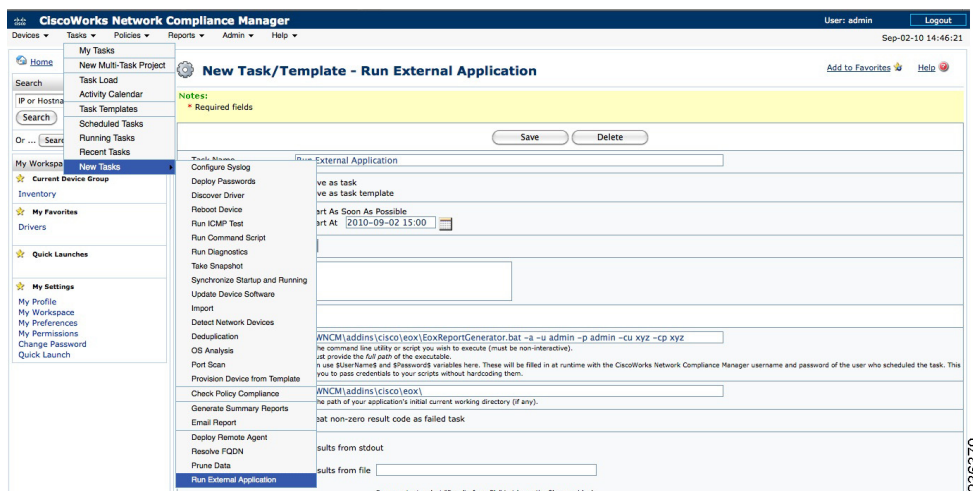
- Windows の場合：`EoxReportGenerator.bat -u admin -p admin -cu catos -cp catpass` を入力します。
- Solaris および Linux の場合：`EoxReportGenerator.sh -u admin -p admin -cu catos -cp catpass` を入力します。



(注) CLI を使用してレポートをスケジューリングすることはできません。

End of Sale/End of Life レポートを生成するには、次の手順を実行します。

- ステップ 1 管理者として CiscoWorks NCM 1.7 にログインします。
- ステップ 2 [Tasks] > [New Task] > [Run External Application] を選択します。
[New Task - Run External Application] ページが表示されます。



- ステップ 3 [Task Name] および [Start Date] に入力します。必要に応じて、[Comments] フィールドにコメントを入力します。

ステップ 4 [Run] フィールドに、CiscoWorks NCM が実行されているプラットフォームに適した、End of Sale/End of Life レポート ツールのスクリプトを入力します。

- Windows の場合：**EoxReportGenerator.bat**
- Solaris の場合：**EoxReportGenerator.sh**
- Linux の場合：**EoxReportGenerator.sh**

ステップ 5 [Run] フィールドのスクリプトの後に、必要なコマンド オプションを入力します。次に例を示します。

- Windows の場合：`<install_dir>%addins%cisco%eox%EoxReportGenerator.bat -u admin -p admin -cu catos -cp catpass`
- Solaris および Linux の場合：`<install_dir>%addins%cisco%eox%EoxReportGenerator.sh -u admin -p admin -cu catos -cp catpass`

End of Sale/End of Life レポート ツールで使用可能なコマンド オプションの完全なリストについては、表 1 を参照してください。

ステップ 6 [Start in] フィールドに、スクリプトがあるディレクトリのパスを入力します。

```
<install_dir>%addins%cisco%eox
```

ステップ 7 [Save Task] をクリックします。

HTML 形式または CSV 形式の End of Sale/End of Life レポートが、`<install_dir>/addins/cisco/eox/reports/<username>/eoxReport.<html/csv>` に保存されます。

End of Sale/End of Life レポートのコマンド オプション

表 1 に、必要な End of Sale/End of Life レポートの生成に使用できるコマンド オプションを示します。

表 1 End of Sale/End of Life レポートのコマンド オプション

オプション名	短い形式	長い形式	引数名	オプション	依存関係	説明
CWNCM Username	-u	cwncmUsername	username	No		CiscoWorks NCM へのログインに使用するユーザ名。
CWNCM Password	-p	cwncmPassword	password	No		CiscoWorks NCM へのログインに使用するパスワード。
Cisco.com Username	-cu	ciscoComUsername	username	No		http://www.cisco.com へのログインに使用するユーザ名。
Cisco.com Password	-cp	ciscoComPassword	password	No		http://www.cisco.com へのログインに使用するパスワード。
Proxy Server IP Address	-psi	proxyServer	ipaddress	Yes		http://www.cisco.com などの外部 Web サイトに接続するプロキシサーバの IP アドレス。
Proxy Server Username	-pu	proxyServerUsername	username	Yes		プロキシサーバに接続するためのユーザ名。
Proxy Server Password	-pp	proxyServerPassword	password	Yes		プロキシサーバで認証を行うためのパスワード。

表 1 End of Sale/End of Life レポートのコマンドオプション (続き)

オプション名	短い形式	長い形式	引数名	オプション	依存関係	説明
Proxy Server Port	-psp	proxyPort	port number	Yes		プロキシサーバポート。
Generate report for only the active devices	-active	active		Yes		アクティブ デバイスに関してのみ End of Sale/End of Life レポートを生成します (非アクティブ デバイスは無視されます)。
Generate End of Sale/End of Life report offline using the Eox Source file	-off	offline		Yes		<p>End of Sale/End of Life レポートがオフラインで生成されます (Cisco.com にアクセスしません)。</p> <p>このオプションを使用する前に、次の手順を実行する必要があります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html に移動します。 2. [Products] > [Network Management and Automation] > [Configuration and Change Management] > [Ciscoverks Network Compliance Manager] > [Ciscoverks Network Compliance Manager 1.7] > [Network Compliance Manager (NCM) Core Application Software] を選択します。 3. EOX_OFFLINE.zip ファイルをダウンロードします。 4. このファイルを解凍して、xml ファイルを \$CWNCM_HOME¥addins ¥cisco¥eox¥conf フォルダにコピーします。
Sort Report by IPAddress	-s	sortIPAddress		Yes		IP アドレスでレポートをソートします。デフォルト：デバイス名でソート。
CSV Report format	-csv	csvReport	filename	Yes		<p>レポートを CSV 形式で作成します。任意で、CSV ファイル名を指定できます。</p> <p>デフォルト：HTML 形式でレポートを作成。</p>

表 1 End of Sale/End of Life レポートのコマンド オプション (続き)

オプション名	短い形式	長い形式	引数名	オプション	依存関係	説明
Email report	-e	emailTo	emailTo	Yes		指定された電子メールアドレスに電子メールを送信します。
Attach report in the email	-a			Yes	-e および -csv	レポートを電子メールに添付します。このオプションは、CSV 形式のレポート (-csv) の場合にのみ使用できます。
Display Help	-h					コマンドヘルプを表示します。
Encrypted Password	-encrypt			Yes	-p、-cp、 および -pp	すべてのパスワード (-p、-cp、-pp) が暗号化されます。

ConnectorTool ユーティリティを使用してパスワードを暗号化するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 <CWNCM_Install_directory>/client に移動します。

ステップ 2 次のコマンドを実行します。

```
$CWNCM_HOME/jre/bin/java -cp truecontrol-client.jar com.rendition.tools.ConnectorTool
-encrypt <clear-password>
```

次の例は、Windows プラットフォームでのパスワードの暗号化方法を示しています。

```
c:/$CWNCM_HOME/jre/bin/java -cp truecontrol-client.jar
com.rendition.tools.ConnectorTool -encrypt Admin123
```

文字列「Admin123」が、一重引用符で囲まれ暗号化されます。たとえば、'EeZDE2yqmvP4b8q91RqYYQ==' となります。

End of Sale/End of Life レポート ツールの出力例

図 1 に、End of Sale/End of Life レポート ツールを実行したときの出力例を示します。

図 1 End of Sale/End of Life レポート ツールの出力例

Total Cisco Devices = 45					
Affected Devices: 23 (EOS = 23, EOL = 23)					
Bulletin Number	Device Model	Device Count	EOS Date	EOL Date	Notes
EOL4081	Cisco AS5400 Universal Gateway*	1	22-DEC-06	21-DEC-11	
1958	Cisco 2621 Multiservice Platform*	1	26-APR-03	26-APR-03	
EOL5459	Cisco 3750 Stack*	6	15-OCT-07	31-OCT-12	All 3750 stack switches report the same sysobjectid in their default configuration. It may be necessary to manually verify the specific model of 3750.
EOL6784	Cisco 1812 Integrated Services Router*	1	01-APR-09	12-NOV-14	SNMP may not differentiate between various 1800 Series routers. Manual verification may be required.
EOL4112	Cisco Catalyst 2948G-GE-TX Switch	1	30-JAN-07	29-JAN-12	
1920A	Cisco 3640 Multiservice Platform*	2	15-NOV-02	01-NOV-07	SNMP does not correctly differentiate between the 3640 and 3640A chassis. Manual verification may be required.
EOL6501	Cisco 3750 Stack*	6	16-MAR-09	31-MAR-14	All 3750 stack switches report the same sysobjectid in their default configuration. It may be necessary to manually verify the specific model of 3750.
2771	Cisco Catalyst 3550 24 Switch	1	02-MAY-06	31-MAY-11	
EOL4079	Cisco AS5400 Universal Gateway*	1	22-DEC-06	21-DEC-11	
2114-1	Cisco 3640 Multiservice Platform*	2	31-DEC-03	31-DEC-08	SNMP does not correctly differentiate between the 3640 and 3640A chassis. Manual verification may be required.
EOL6926	Cisco 3750 Stack*, Cisco Catalyst 3560-24PS Switch, Cisco Catalyst 3560-24TS Switch	8	05-JUL-10	31-JUL-15	All 3750 stack switches report the same sysobjectid in their default configuration. It may be necessary to manually verify the specific model of 3750.
EOL6757	Cisco 3750 Stack*	6	24-APR-10	23-APR-15	All 3750 stack switches report the same sysobjectid in their default configuration. It may be necessary to manually verify the

このレポートでは、End of Sale 情報が黄色で、End of Life 情報が赤色で示されます。

End of Sale/End of Life レポートには、次の情報が含まれます。

- レポートが生成された日付。
- CiscoWorks NCM で管理されているシスコ デバイスの合計数。
- [Affected Devices] テーブル : End of Sale/End of Life 通知に該当するデバイスに関する情報が含まれます。この情報はデバイス数に基づきます。各デバイスは 1 回だけカウントされます。
- [Affected Modules] テーブル : End of Sale/End of Life 通知に該当するモジュールに関する情報が含まれます。
- [Affected Device Inventory] テーブル : End of Sale/End of Life 通知に該当するデバイス/モジュールに関する情報が含まれます。単一のデバイスには複数のモジュールを含めることができ、そのうちの一部が End of Sale/End of Life 通知に該当する場合があります。

End of Sale/End of Life レポートのテーブルのフィールド

表 2 に、End of Sale/End of Life レポートの [Affected Devices] テーブルのフィールドを示します。

表 2 [Affected Devices] テーブルのフィールド

フィールド	説明
Bulletin Number	Cisco.com でのデバイスの End of Sale/End of Life 通知の速報番号。 Cisco.com で速報番号リンクをクリックすると、そのデバイスの End of Sale/End of Life 通知の詳細が表示されます。 1 つのデバイスに対して複数の通知がある場合があります。また、複数のデバイスに同じ速報が適用されることがあります。
Device Model	デバイスのモデル。デバイス モデルには、Cisco Catalyst 4507R スイッチなどがあります。
Device Count	該当デバイスの数。
EOS Date	Cisco 販売時点管理メカニズムを介して製品を注文可能な最終日。この日付を過ぎると、この製品は販売されません。
EOL Date	製品のサポートを受けることが可能な最終日。この日付を過ぎると、この製品のすべてのサポートを利用することができなくなり、製品は廃止となります。
Notes	該当デバイスに関する重要な情報が表示されます。

表 3 に、End of Sale/End of Life レポートの [Affected Modules] テーブルのフィールドを示します。

表 3 [Affected Modules] テーブルのフィールド

フィールド	説明
Bulletin Number	Cisco.com でのモジュールの End of Sale/End of Life 通知の速報番号。 Cisco.com で速報番号リンクをクリックすると、そのモジュールの End of Sale/End of Life 通知の詳細が表示されます。 1 つのモジュールに対して複数の通知がある場合があります。また、複数のモジュールに同じ速報が適用されることがあります。
Module Type	モジュールのタイプ。
Module Count	該当モジュールの数。
EOS Date	Cisco 販売時点管理メカニズムを介して製品を注文可能な最終日。この日付を過ぎると、この製品は販売されません。
EOL Date	製品のサポートを受けることが可能な最終日。この日付を過ぎると、この製品のすべてのサポートを利用することができなくなり、製品は廃止となります。
Notes	該当モジュールに関する重要な情報が表示されます。

表 4 に、End of Sale/End of Life レポートの [Affected Device Inventory] テーブルのフィールドを示します。

表 4 [Affected Device Inventory] テーブルのフィールド

フィールド	説明
Device Name	デバイス名。デバイス名をクリックすると、そのデバイスの詳細情報が表示されます。
IP Address	デバイスの IP アドレス。
Device Model	デバイスのモデル。Cisco Catalyst 6513 スイッチなどがあります。
Module Type	モジュールのタイプ。
Module Model	モジュールのモデル。
Location	ネットワーク上でのデバイスの物理的な場所。
Bulletin Number	Cisco.com でのモジュールの End of Sale/End of Life 通知の速報番号。 Cisco.com で速報番号リンクをクリックすると、そのモジュールの End of Sale/End of Life 通知の詳細が表示されます。 1 つのモジュールに対して複数の通知がある場合があります。また、複数のモジュールに同じ速報が適用されることがあります。

CiscoWorks NCM マニュアル セットへのアクセス

このマニュアルを含む CiscoWorks NCM マニュアル セットのすべてまたは一部は、時間の経過とともにアップグレードされることがあります。したがって、次の URL を使用して CiscoWorks NCM のマニュアルにアクセスすることをお勧めします。

http://www.cisco.com/en/US/products/ps6923/tsd_products_support_series_home.html



ヒント

2 行の URL をブラウザのアドレス フィールドにカット アンド ペーストする場合は、改行を含まない URL 全体を得るために各行を別々にカット アンド ペーストしてください。

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: www.cisco.com/go/trademarks. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1110R)

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

© 2010 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Copyright © 2010–2012, シスコシステムズ合同会社.
All rights reserved.

